

## 若手研究者コラムリレー

### 竹内 孝文（たけうち たかふみ）



#### プロフィール

尚綱(しょうけい)学院大学 心理・教育学群 学校教育学類 講師  
日本体育・スポーツ・健康学会の専門領域: 体育科教育学

神奈川県川崎市出身

2016年: 日本体育大学体育学部卒業 学士(体育学)

2018年: 日本体育大学大学院体育科学研究科博士前期課程 修士(体育科学)

2024年: 日本体育大学大学院教育学研究科博士後期課程 単位取得満期退学

2018年: 日本体育大学児童スポーツ教育学部助教(2021年3月まで)

2022年9月より現職

趣味: サウナ

好きなお菓子: ハッピーターン

E-mail: t.takeuchi36@outlook.jp



←ゼミ交流会の様子  
(筆者は右手前)

↓尚綱学院大学から見える  
仙台市内の夜景



#### わたしの研究

### 学部段階で教師としての力量を高める！ リフレクションができる教師になってもらいたい

私は「先生を育てる人になりたい」と思ったことがきっかけで大学教員を志すようになりました。そのような背景から、現在は学部段階に着目しリフレクションや体育科模擬授業、さらには地域連携を活用した教員養成に関する研究に取り組んでいます。具体的には、大学生用のリフレクション尺度の開発や、コロナ禍に実施したオンライン体育科模擬授業における大学生の学びについて研究してきました。

また、現在の勤務大学では、すべての人がスポーツを楽しむことを目的とした「インクルーシブスポーツキャラバン」という活動で指導者役を務めた大学生の力量形成に関する研究に取り組んでいます。その中でも特にリフレクションを大切にしながら学生指導にあたっています。これからも学生と一緒に学びながら体育教師教育研究に取り組んでいきたいと思っています。



↑地域連携を活用した教員養成の取り組み

わたしの運身の論文・書籍・記事

竹内孝文ほか(2023)体育教員養成における大学生用リフレクション尺度の作成と実用可能性の検討. 運動とスポーツの科学, 29(1): 21-31.

必読

#### なんでも帳

### 若手大学教員として奮闘中！ 一緒に悩みを共有しませんか？

「なぜ体育の先生なのに、竹内先生の研究室にはこんなに沢山本があるんですか？」大学教員になってから半年も経たない頃、着任先の学生に言われた言葉です。おそらくその学生にとっては体育の先生＝運動だけをする人というイメージがあったのだと思います。

着任当初、教員として学生に何かを教えなければならないという思い込みから悩みが多い日々を送っていました。しかし、その学生とのやりとりから、教員として学生が考えるきっかけを提供できるようになれば良いんだということに気がつき楽になりました。と言いつつ、未だに卒論指導、授業運営などが正解が分からず反省する毎日です。

このような悩みを抱える若手研究者は多いのではないのでしょうか？専門領域を問わず、若手研究者としての悩みや葛藤を皆さんと共有し、さらには一緒に研究できたら嬉しいです。学会後等に美味しいごはんとお酒を飲みながら交流できれば幸いです！

宮城グルメで一番好きな「はらこ飯」



日本体育・スポーツ・健康学会  
若手の会からのお知らせ

2018年8月に日本体育・スポーツ・健康学会若手の会が発足しました！→ メーリングリスト登録フォーム:

<https://goo.gl/forms/zGMPdPa5fY3kcB5q2>

学会大会、研究会等の開催や報告者募集に関する案内、公募や助成金情報等に関する情報提供を配信予定です。皆様からも、メーリングリストで周知したい情報がありましたら、下記までご連絡ください。

[taiikugakkaiwakate@gmail.com](mailto:taiikugakkaiwakate@gmail.com)

